

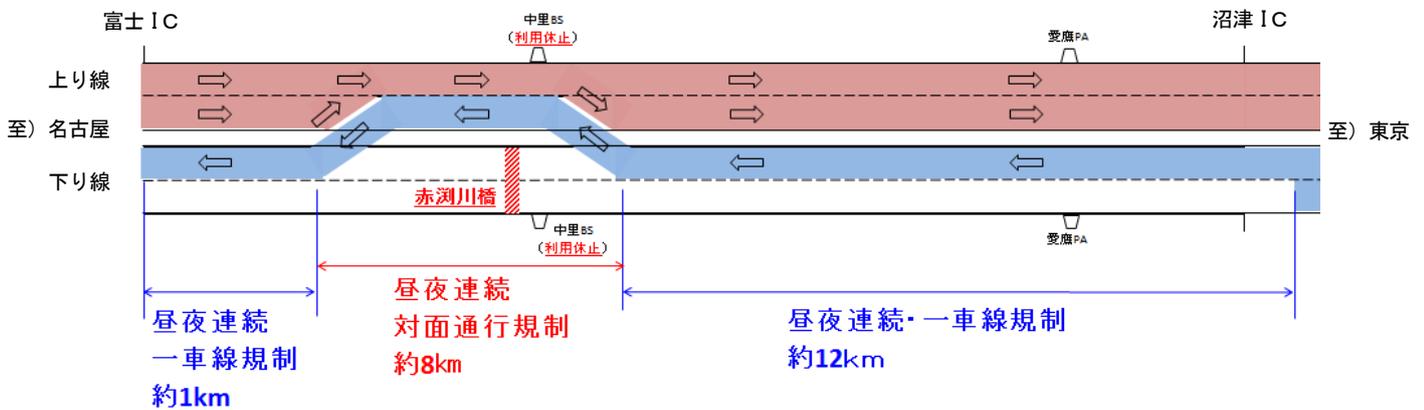
2018 E1 東名リニューアル工事 実施区間位置図



(1) 規制方法

下り線の赤瀧川橋付近を規制により閉鎖し、上り線の追越車線を下り線の車線として運用することで、上下線各1車線を確保し、床版取替工事を昼夜連続・対面通行規制により実施させていただきます。また、昼夜連続・対面通行規制とあわせて前後の区間で昼夜連続・一車線規制により舗装補修を実施させていただきます。

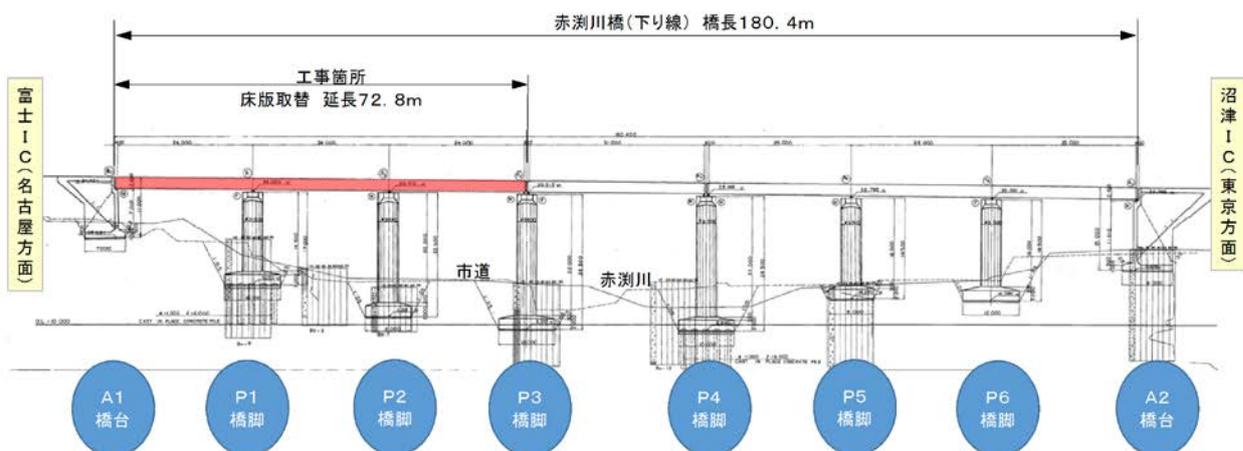
なお、工事期間を通し、上下線ともに裾野 IC、沼津 IC、愛鷹 PA、富士 IC、富士川 SA、由比 PA、清水 JCT は、ご利用いただけます。ただし、上下線の東名中里バス停は、ご利用できません。



昼夜連続・対面および一車線規制の概略図

(2) 工事箇所

橋梁名	あかぶちがわ 赤淵川橋（下り線）
開通日	1969年（昭和44年）3月31日（開通から48年経過）
道路名・区間	E1 東名 沼津IC～富士IC間
所在地	静岡県 富士市 富士岡
橋長	180.4m（今回の工事では、名古屋側72.8mの床版取替を行います）
工事内容	老朽化した橋梁のコンクリート床版を新しい床版に取り替える工事



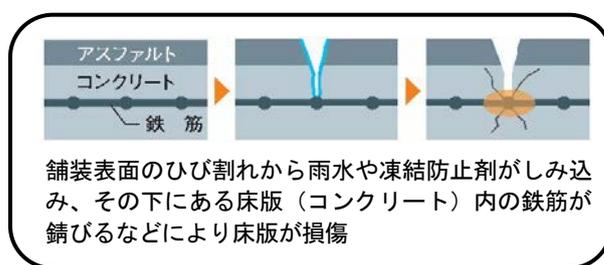
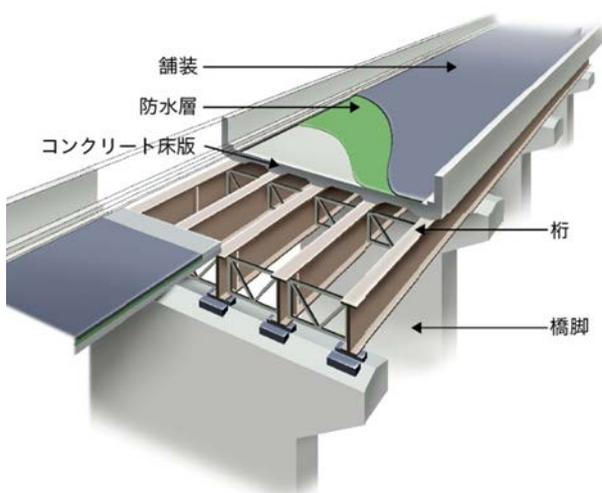
(3) 工事内容について

<主な実施予定の工事・作業>

○お客さまの走行安全性と快適性を高めるために

① 老朽化した橋梁のコンクリート床版を撤去し、新しい床版に取替える工事をおこないます。

工事の際は、現場での作業時間の短縮と品質向上のために、あらかじめ工場で製作されたプレキャスト床版に取り替えます。



【赤淵川橋】

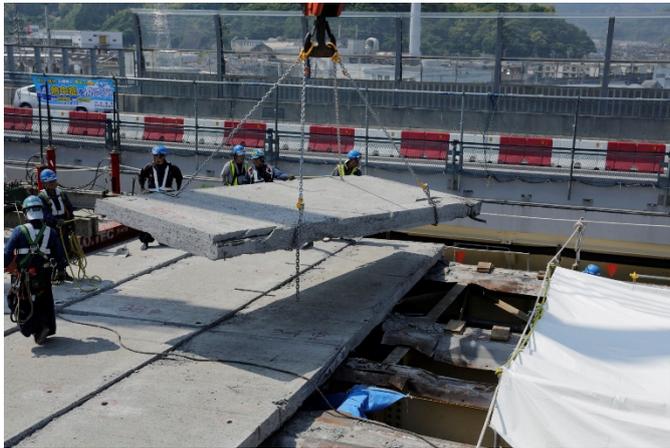


赤淵川橋 全景（東京側から）



既設床版の損傷状況（ひびわれが床版を貫通しており、床版下面に漏水が発生している）

【床版取替工事のイメージ】



老朽化した床版の撤去



新しい床版の設置

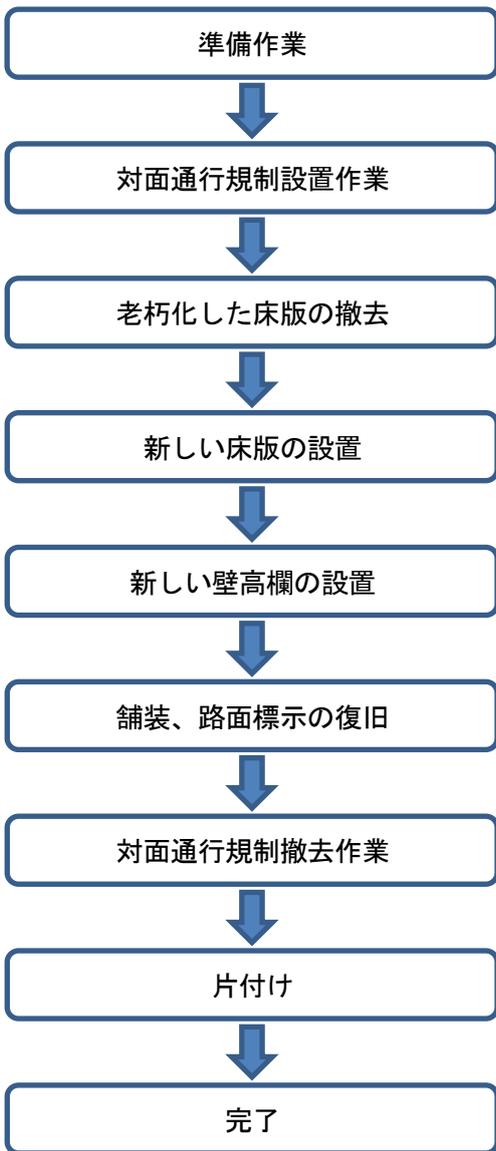


床版取替工事 全景



床版取替完了後

<工事の手順と規制種別>



昼夜連続・一車線規制
(12月11日~12月28日 18日間)

昼夜連続・一車線規制
一部期間、昼夜連続・対面通行規制
(1月9日~4月27日 109日間)